

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1784 2020/04/16
制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

http://www.kokurakeirin.com/
【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 防府市営 第1回 前節 第3日 オッズパーク杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/4/☆・☆・17(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望> 『九州・埼玉コンビ、互角の攻防』

初日予選は納得して3番手に甘んじた⑤(米嶋)、2日目は後輩川島勝を連れてHS前から先行、結果は内村竜也の捲りに屈しはしたが、前回福井の調子は維持して居り、こゝは動けてる②(高鍋)に任せて375勝目のチャンス。前に成った(高鍋)は良く成ってるとは言え、まだ3割も戻ってないが気持は前向きなので、現在のやる気を持続させれば復活は早い。小倉バンクはひょっとしたら合わないのかも知れない①(佐山)だが、このまゝ終わる様な選手でないし、この若さに能力があれば、(高鍋)には負けない機動力。連携するのは大先輩⑦(神田)。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 佐山俊樹 神田先輩の前で自在です。
- 2 高鍋邦彰 見ての通りですね。自力で頑張る。
- 3 一丸安貴 2日目同様、こゝも決めずにします。
- 4 木下 章 埼玉の2人とは別で決めず、自分でやる。
- ◎ 5 米嶋賢二 逃げたのは久しぶり。こゝは高鍋君に任せる。
- 6 宮西 翼 前2日間同様、一人でやる。
- × 7 神田宏行 後輩佐山に全て任せる事にします。

<展開予想>

←【2】5 3【1】7【4】【6】

<穴を探る> 埼玉コンビで独占。 1=7

2車単 5=2 5-1 5-7
3連単 5-2=17

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 1 時 2 9 分) (電投締切 2 1 時 2 6 分)

<展望> 『気合入った「三四郎」が逃げ飛ばす』

予選のダメな走りを 2 日目はキッチリ修正したのは 1 1 3 期生⑦(中武)、伏兵鈴木龍之介に抜かれはしたが、前を取り赤板から突っ張り 2 周逃げた事で、本来の調子に戻ったものと信じての首位。番手に成った①(乾)は展開に恵まれてないだけなので、離れる事は考えられず逆転迄も。⑤(中川)迄が中近ライン。今回は今イチ気持が乗らないのか、大敗続きの④(田口)、体調に問題が無いなら自力主体に何でもやる条件で。2 日目は逃がされた②(林)は、ラインの(田口)に頑張って貰う事での 3 連対。

<出場予定選手コメント>

- 1 乾 庄平 三四郎(中武)と決めたいですね。
- △ 2 林 明宏 田口君の好きに走って貰いますので。
- 3 白木正彦 このメンバーなら自分でやる事にした。
- × 4 田口 守 林さんに任されたので、前で頑張ります。
- 5 中川貴史 このメンバーならライン大事に近畿の後。
- 6 塩田大輔 単騎でも自力です。
- ◎ 7 中武三四郎 乾さんと決める自力です。

<展開予想>

←【7】 1 5 【4】 2 3 【6】

<穴を探る> (田口)に任せた(林)を。 2-4 2-7

2 車単 7=1 7-2 7-4

3 連単 7-1-2 4 5

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 5 1 分) (電投締切 2 1 時 4 8 分)

<展望> 『スプリンター「齊藤健」堂々の本命』

予選は実力 S ワンの新人、小原文一郎に当てられ、結果何もやれなかった①(齊藤健)、その悔しさもあったのか、2 日目は鐘前から仕掛け、抜かれはしたが、番手の畠山裕行と僅差の勝負を演じたのが実力であり調子。調子は悪くないのに展開だけはどうにも成らない⑦(井手)、やっと恵まれたなら全力で抜きに行くか。こんな選手ではなかった③(芳野)、小倉はどちらかと言えば得意なバンク、初日同様、単騎に成ったが、気持を切らさず前々に攻める事での連突入。大阪コンビは、じっくり話をして⑤(坂本)が前で②(一ノ瀬)は任せる事に成る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 齊藤健人 抜かれたのは悔しい。自力です。
- 2 一ノ瀬貴将 匡洋(坂本)さんと話をして番手に成りました。
- △ 3 芳野 匠 田口は仕掛けてくれたので、こゝは自分でやる。
- 4 齋藤一茂 何時も通り臨機応変でお願いします。
- × 5 坂本匡洋 一ノ瀬の前に成った以上は自力。
- 6 久保田敦 一茂(齋藤)が何をやろうと信頼です。
- 7 井手尚治 展開だと思いますよ。ラインの齊藤健に任せる。

<展開予想>

←【1】 7 【3】 【5】 2 【4】 6

<穴を探る> 大阪コンビで決まる。 5=2

2 車単 1=7 1-3 1-5

3 連単 1=7-3 5

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 35%) (発走時間 22時13分) (電投締切 22時10分)

<展望> 『特選シード「山崎」意地の単騎戦』

輪界を代表するスター稲垣裕之(86期)唯一の弟子⑦(山崎)、師の教えを守り、自力を貫いて来たが、流れもあり、何時の間にか追い込み主体にチェンジ、それでも練習では自力を主にやってるのが、こゝ数場所の「捲り」、今回は急な追加でもあり調子は良くないが、準決同様、気楽に走れる単騎なら、先手ラインから決めてるものと信じて。色々あって調子を崩していた⑥(門脇)、連日のパワーこそが実力であり調子か、逃げ切りこそが本命かも。番手は離れる心配はない①(寺林)。③(畠山)迄が東ライン。結束する九州トリオは、予選の7番手捲りで波に乗った②(高橋)が一番前で自力を宣言。④(仲松)⑤(太田黒)で後位はガッチリ。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 寺林正秋 連日前が頑張ってくれてます。門脇の番手。
- × 2 高橋義秋 調子は見ても通り良いです。九州の先頭で自力。
- 3 畠山裕行 齊藤健のお蔭で1着。こゝは北の後。
- 4 仲松勝太 太田黒さんに許して貰い、義秋(高橋)の番手。
- 5 太田黒大心 義秋には初日世話に成ったし、3番手固める。
- 6 門脇 翼 寺林正秋さんの前で力出し切る自力。
- ◎ 7 山崎光展 こゝも自分でやるしかない、頑張ります。

<展開予想>

←【6】13【7】【2】45

<穴を探る> 北日本コンビが狙い。 6=1

2車単 7=6 7=1 7-2

3連単 7-6=12

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 22時35分) (電投締切 22時32分)

<展望> 『果敢「小竹」先頭の九州トリオ優勢』

準決勝の⑦(小竹)は、福井の後輩、清水剛志に競り負けるとは、力出し切れず大敗した事を反省したのであれば、このレースは世話に成ってる先輩①(古閑)を連れての先行は大いに考えられる。④(川島)迄が九州ライン。2日目の⑥(内村)は気合が違ってたのは、これ全て今回は防府主催の責任感、再び③(山原)に任された事でやってる事は逃げかカマシ。間違いなく仕上ってる(山原)なら今度こそ逆転首位。特選シードの②(宮下)は、落車後だからでなく、この成績は展開にやられてるだけなので、好気合⑤(高塩)に任された事もあり、自在でなく自力の気魄。

<出場予定選手コメント>

- 1 古閑良介 久留米の後輩、小竹に任せます。
- 2 宮下貴之 高塩君に任されたので自力です。
- △ 3 山原利秀 竜也(内村)は頑張ってくれた。再度です。
- 4 川島 勝 初日予選同様、古閑さんの後です。
- 5 高塩謙次 宮下さんが何をやろうと全て任せます。
- × 6 内村竜也 山原さんと決まり良かった。自力です。
- ◎ 7 小竹洋平 調子は大丈夫。ラインで決める自力。

<展開予想>

←【7】14【2】5【6】3

<穴を探る> 2日目決まった瀬戸内コンビ。 3=6

2車単 7=1 7-3 7-6

3連単 7=1-346

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 2 時 5 7 分) (電投締切 2 2 時 5 4 分)

<展望> 『先行「菱田」には好気合「渡辺航」』

初日特選を制した⑦(渡辺)、人格者らしく勝利者インタビューでは「こんな状況の時に走れるだけでも小倉に感謝です」は流石のコメント、準決勝は小原丈一郎の番手を主張して、宮下貴之に競りを挑み、一応勝つに勝ったが、小原の鋭い踏み出しに付いて行けなかったものの、調子は良いのでラインの先行レーサー③(菱田)の番手で恵まれる。高得点の①(水谷)は、前回の立川は良かったのに、今回は一ヶ月半欠場の影響としか思えぬが、3日続けて人気を裏切ってはの強い想いで突き抜けているのが世間の一番人気かも。どう見ても先行1車は(菱田)だけど、性格上後を競らせる運行はやらないのが。大ベテラン②(宮路)の前に成った④(田中)は自力を匂わす。

<出場予定選手コメント>

- 1 水谷良和 近畿の3番手です。頑張ります。
- 2 宮路智裕 高鍋に感謝ですね。話して田中に任せる。
- △ 3 菱田浩二 渡辺さん・水谷さんに任されたので、自力です。
- × 4 田中洋輔 宮路さんに任されたので、何かすると言う事で。
- 5 川上真二郎 写判の2着ですか、展開と思います。決めず前々。
- 6 鈴木龍之介 初日の感じが良かったんですよ。決めずにします。
- ◎ 7 渡辺航平 小原君に付いて行きたかった。こゝは菱田。

<展開予想>

←【3】7 1【4】2【5】6

<穴を探る> (菱田)が押し切る。 3-7 3-1

2車単 7=1 7-3 1-3

3連単 7-1=3

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 3 時 1 9 分) (電投締切 2 3 時 1 6 分)

<展望> 『連勝「丈一郎」のパワーは本物』

予選の⑦(小原)は2周逃げた事で中途を流した事もあり、1周タイムは平凡だったが、準決勝は後競りと言う事もあって5番手から鐘前スパートするやホームからバック迄は1 1 秒0で、後半こそ1 1 秒6でも、これはS級それもトップクラス、これも尊敬する父、則夫氏(57期・引退)に励まされてる効果、小倉は負け無しの5連勝なら、卓越したパワーで狙うは3度目のパーフェクトV。北日本同士の①(太田)は、前検日から(小原)と同乗しても自力と宣言してたのを貫き通す闘志。連日の内容は(小原)に負けてない③(清水)は、⑤(四宮)に任された事で自力で頑張るが、展開次第では(小原)の後に成ってる事は無きにしも非ず。地元②(椋山)は④(利根)に任せる事で。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 太田将成 番手はまだ考えてません、単騎自力。
- 2 椋山恭柄 原さんと話して、準決同様、利根。
- 3 清水剛志 小倉は走り易いです。自力。
- 4 利根正明 何とか決勝に乗れました。自力です。
- × 5 四宮哲郎 菱田のお蔭ですよ。清水の番手。
- 6 原 清孝 自分でやりたいので単騎自力です。
- ◎ 7 小原丈一郎 単騎自力で完全V目指します。

<展開予想>

←【3】5【4】2【6】【1】【7】

<穴を探る> 気合の(清水)が捌く。 3-7 3-5

2車単 7-3 7-1 7-5

3連単 7-3=15